

底冷えした一月十四日(月)、社民党県連合・横浜市連合、社民ユースかながわ、アイ女性会議、県私鉄傘下労働組合青年部、神奈川県平和運動センターが、JR新横浜駅新幹線口において、成人の日に合わせて街頭宣伝行動を行いました。

▼党横浜市連合副代表の「森ひでお」は新成人にお祝いのメッセージを送ったあと安倍政権が強行採決した「高度プロフェッショナル」にふれ、「働き方改革の名のもとに労働者の健康・安全を阻害する法律は



星野潔氏と酒井孝一氏



新成人に呼びかける森ひでお氏

新成人の皆さん
おめでとーございませう



許せない。ブラック企業・ブラックバイトで悩むことがあったら一緒に考えていきたい。平和で安心して働き・暮らせる社会と一緒に作るために4月の統一自治体選挙に立候補する。若者が安心して働き子供が育てられる社会を築くために皆さんと一緒に取り組みたい」と呼びかけ



ました。

3千万署名で 改憲NO!

また県平和運動センターの道田哲朗さんは「安倍総理が自衛隊を憲法9条に明記するということは戦争への道を開くことになり危険だ。今必要なのは憲法を変えることではなく憲法十三



新成人に訴える道田哲朗氏

条（個人の尊重・幸福追求権）、二十五条（健康で文化的な最低限度の生活を営む権利）など市民がしっかりと権利を手にすること、暮らしに活かすこと。私たちは世界の安全を脅かす安倍政権に改憲させてはならない。そのために『戦争させない、改憲させないための全国3000万人署名』を取り組んでいる。若い皆さんが未来・希望が持てるような社会を共に作っていききたい」と訴えました。

神奈川の新成人は 九万一六三九人

宣伝行動参加者は四〇人。県内では横浜、川崎、藤沢、茅ヶ崎、小田原会場付近の五カ所。

新たな門出を迎えた新成人は全国で一・二五万人（神奈川県内では九万一六三九人、うち男性四七五一人、女性四四一二人）。



本日、成人の日を迎えられたみなさんにお祝いを申し上げます。私たち社民党は、みなさんの未来が平和で希望に満ちたものになることを心から願っています。……今年4月に統一自治体議員選挙、7月には参議院議員選挙が行われます。政治は私たちのくらしに深く結びついています。選挙権年齢が18歳に引き下げられ、政治に参画する若い世代が拡大してきました。政治と社会を変えていくのは若いみなさんの力です。ぜひ私たちと一緒に行動しましょう。平和で希望が持てる社会をともに創っていきましょう。